

●神経内科

◆2012年

《和文》

松尾 秀徳：

重症筋無力症 臨床の問題点とその解決法 血液浄化法と免疫グロブリン・臨床神経学 (0009-918X)52 巻 11 号 Page1051-1052(2012.11)

中根 俊成, 浦崎 永一郎, 廣瀬 誠, 福留 隆泰, 山川 勇造, 松尾 秀徳：

脳深部刺激治療に神経内科はどこまで関わるべきか、どこまで関わる事ができるか・機能的脳神経外科 (1344-9699)51 巻 Page102-108(2012.12)

《学会発表》

中根 俊成, 浦崎 永一郎, 宮城 靖, 平 孝臣, 福留 隆泰, 廣瀬 誠, 松屋 合歓, 権藤 雄一郎, 永石 彰子, 白石 裕一, 山川 勇造, 松尾 秀徳：

痙性斜頸に対する治療の検討・臨床神経学 (0009-918X)52 巻 8 号 Page622(2012.08)

永石 彰子, 松屋 合歓, 権藤 雄一郎, 白石 裕一, 中根 俊成, 福留 隆泰, 松尾 秀徳：

脳梗塞治療中に両側声帯外転麻痺をきたした一例・臨床神経学 (0009-918X)52 巻 8 号 Page619(2012.08)

酒井 和香, 松井 尚子, 和泉 唯信, 梶 龍児：

50 歳以上発症重症筋無力症における臨床像 64 歳迄 vs65 歳以上・神経治療学 (0916-8443)29 巻 5 号 Page640(2012.09)

中根 俊成, 福留 隆泰, 浦崎 永一郎, 白石 裕一, 酒井 和香, 松屋 合歓, 権藤 雄一郎, 永石 彰子, 松尾 秀徳：

Parkinson 病における camptocormia に対する脳深部刺激治療の有効性・神経治療学 (0916-8443)29 巻 5 号 Page628(2012.09)

福留 隆泰, 田中 竜太, 本村 政勝, 東 慶輝, 大野 欽司：

Prednisolone が奏効した先天性筋無力症候群の兄弟例・神経治療学 (0916-8443)29 巻 5 号 Page627(2012.09)

酒井 和香, 白石 裕一, 松屋 合歓, 権藤 雄一郎, 永石 彰子, 中根 俊成, 福留 隆泰, 松尾 秀徳：

両側眼瞼下垂で発症した(片側)脳幹上部・視床梗塞・国立病院総合医学会講演抄録集 66回  
Page568(2012.11)

白石 裕一, 樋口 理, 中根 俊成, 本村 政勝, 柘田 智子, 松尾 秀徳:  
生物発光を利用した重症筋無力症関連自己抗体測定法の確立・臨床神経学 (0009-918X)52  
巻 12 号 Page1621(2012.12)

中根 俊成, 樋口 理, 松尾 秀徳:  
自己免疫性自律神経節障害における抗 ganglionic アセチルコリン受容体抗体測定の確立・  
臨床神経学 (0009-918X)52 巻 12 号 Page1528(2012.12)

福留 隆泰, 白石 裕一:  
筋音図を用いたデュシェンヌ型筋ジストロフィーの機能評価・臨床神経学 (0009-918X)52  
巻 12 号 Page1473(2012.12)

松尾 秀徳, 樋口 理, 中根 俊成, 白石 裕一, 福田 卓, 柘田 智子, 本村 政勝:  
新しい抗アクアポリン 4 抗体測定系の確立に関する検討・臨床神経学 (0009-918X)52 巻 12  
号 Page1451(2012.12)

中根 俊成, 樋口 理, 酒井 和香, 松屋 合敏, 権藤 雄一郎, 永石 彰子, 白石 裕一, 福留 隆  
泰, 松尾 秀徳:  
Autoimmune autonomic neuropathy/autoimmune autonomic ganglionopathy における抗  
ganglionic アセチルコリン受容体抗体測定の確立・末梢神経 (0917-6772)23 巻 2 号  
Page313-314(2012.12)

#### ◆2013 年

《和文》

酒井 和香, 中根 俊成, 松尾 秀徳:

【Antibody Update】 抗 VGCC 抗体とランバート・イートン筋無力症候群・BRAIN and  
NERVE: 神経研究の進歩 (1881-6096)65 巻 4 号 Page441-448(2013.04)

永石 彰子, 本村 政勝:

【知っておきたい神経内科の知識-専門医の診方・治し方】 重症筋無力症・耳鼻咽喉科・頭  
頸部外科 (0914-3491)85 巻 6 号 Page444-448(2013.05)

永石 彰子, 酒井 和香, 本村 政勝:

【免疫性神経疾患-基礎・臨床研究の最新知見-】 重症筋無力症 重症筋無力症と新規自己抗体・日本臨床 (0047-1852)71 巻 5 号 Page876-880(2013.05)

永石 彰子, 中根 俊成, 福留 隆泰, 松尾 秀徳, 吉田 誠克:  
小児期発症がうたがわれ、長期間進行停止後に増悪したと考えられた Alexander 病の 1 例・臨床神経学 (0009-918X)53 巻 6 号 Page474-477(2013.06)

中根 俊成, 樋口 理, 松尾 秀徳:  
【自律神経障害をきたすニューロパチー;最近の進歩】 Autoimmune autonomic ganglionopathy・末梢神経 (0917-6772)24 巻 1 号 Page5-13(2013.06)

福留 隆泰, 田中 竜太, 安藤 直樹, 本村 政勝, 吉村 俊朗, 佐々木 征行, 西野 一三, 東 慶輝, 大野 欽司:  
Prednisolone が有効だった小児期発症の limb-girdle 型重症筋無力症の兄弟例・神経治療学 (0916-8443)30 巻 4 号 Page465-469(2013.07)

中根 俊成, 樋口 理, 向野 晃弘, 松尾 秀徳:  
【抗体と神経疾患-最近の話題-】 抗 ganglionic アセチルコリン受容体抗体と自己免疫性自律神経節障害・神経内科 (0386-9709)79 巻 3 号 Page311-318(2013.09)

中根 俊成, 樋口 理, 松尾 秀徳:  
自己免疫性自律神経節障害(AAG)の病態と免疫療法・日本アフェレシス学会雑誌 (1340-5888)32 巻 3 号 Page198-203(2013.10)

中根 俊成:  
MG 治療の現状を知り、今後を考える 重症筋無力症治療におけるカルシニューリンインヒビターと IVIg の役割・臨床神経学 (0009-918X)53 巻 11 号 Page1309-1311(2013.11)

中根 俊成:  
免疫性神経疾患の新しい展開 脳から自律神経障害まで 自己免疫性自律神経節障害 autoimmune autonomic ganglionopathy・臨床神経学 (0009-918X)53 巻 11 号 Page1071-1073(2013.11)

《学会発表》

中根 俊成, 浦崎 永一郎, 酒井 和香, 松屋 合欽, 権藤 雄一郎, 永石 彰子, 白石 裕一, 福留 隆泰, 山川 勇造, 松尾 秀徳:

難治性疼痛に対して脊髄刺激治療が有効であった 1 例・臨床神経学 (0009-918X)53 巻 5 号  
Page402(2013.05)

酒井 和香, 松屋 合敏, 白石 裕一, 権藤 雄一郎, 永石 彰子, 福留 隆泰, 中根 俊成, 松尾  
秀徳 :

両側眼瞼下垂で発症した Claude 症候群の 1 例・臨床神経学 (0009-918X)53 巻 5 号  
Page395(2013.05)

中根 俊成, 樋口 理, 古賀 道明, 神田 隆, 清水 潤, 辻 省次, 宇本 麻衣子, 村田 顕也, 澤  
井 撰, 桑原 聡, 芦田 真士, 中川 正法, 國本 雅也, 松尾 秀徳 :

自己免疫性自律神経節障害 新しい自己抗体測定系の確立とその臨床像の解析・自律神経  
(0288-9250)50 巻 2 号 Page135(2013.06)

権藤 雄一郎, 松屋 合敏, 酒井 和香, 永石 彰子, 白石 裕一, 中根 俊成, 福留 隆泰, 松尾  
秀徳 :

てんかん発作を合併した脳表へモジデリン沈着症の 1 例・臨床神経学 (0009-918X)53 巻 8  
号 Page683(2013.08)

中根 俊成, 樋口 理, 松尾 秀徳 :

自己免疫性自律神経節障害に対する治療について・神経治療学 (0916-8443)30 巻 5 号  
Page670(2013.09)

中根 俊成, 竹田 容子, 酒井 和香, 権藤 雄一郎, 永石 彰子, 白石 裕一, 福留 隆泰, 貴田  
秀樹, 松尾 秀徳 :

パーキンソン病の言語障害に対するアプローチ・臨床神経学 (0009-918X)53 巻 10 号  
Page867(2013.10)

白石 裕一, 酒井 和香, 権藤 雄一郎, 永石 彰子, 中根 俊成, 福留 隆泰, 松尾 秀徳, 水野  
敏樹 :

広範囲に散在性の皮質梗塞を認めた CADASIL の一例・臨床神経学 (0009-918X)53 巻 10  
号 Page866(2013.10)

松尾 秀徳 :

神経疾患におけるアフェレシス療法・日本アフェレシス学会雑誌 (1340-5888)32 巻 Suppl.  
Page99(2013.11)

中根 俊成 :

難治性神経筋疾患におけるアフェレシス療法 自己免疫性自律神経障害とアフェレシス・日本アフェレシス学会雑誌 (1340-5888)32 巻 Suppl. Page85(2013.11)

松尾 秀徳, 樋口 理, 中根 俊成, 酒井 和香, 新野 正明, 深澤 俊行, 菊地 誠志, 高橋 利幸, 藤原 一男 :

多発性硬化症(MS)と視神経脊髄炎(NMO)のアフェレシス MS の新規自己抗体(KIR4.1 抗体)、欧米と本邦での検討・日本アフェレシス学会雑誌 (1340-5888)32 巻 Suppl. Page77(2013.11)

中根 俊成, 樋口 理, 濱田 征宏, 楠 進, 松尾 秀徳 :

Guillain-Barre 症候群患者血清における抗 ganglionic AChR 抗体の測定・神経免疫学 (0918-936X)18 巻 1 号 Page122(2013.11)

酒井 和香, 中根 俊成, 成田 智子, 本村 政勝, 松尾 秀徳 :

重症筋無力症における BAFF の役割・神経免疫学 (0918-936X)18 巻 1 号 Page116(2013.11)

中根 俊成, 樋口 理, 松尾 秀徳 :

末梢神経 自己免疫性自律神経節障害 抗 ganglionic アセチルコリン受容体抗体測定と臨床像解析・神経免疫学 (0918-936X)18 巻 1 号 Page94(2013.11)

中根 俊成 :

重症筋無力症の臨床 症例から学ぶ・神経免疫学 (0918-936X)18 巻 1 号 Page82(2013.11)

酒井 和香, 中根 俊成, 柘田 智子, 本村 政勝, 松尾 秀徳 :

重症筋無力症における BAFF の役割・臨床神経学 (0009-918X)53 巻 12 号 Page1450(2013.12)

中根 俊成, 樋口 理, 濱田 征宏, 楠 進, 松尾 秀徳 :

Guillain-Barre 症候群患者血清における抗 ganglionic AChR 抗体の測定・末梢神経 (0917-6772)24 巻 2 号 Page331(2013.12)

中根 俊成, 酒井 和香, 福留 隆泰, 成田 智子, 中尾 洋子, 佐藤 聡, 権藤 雄一郎, 永石 彰子, 白石 裕一, 松尾 秀徳 :

スポーツにおける動作の障害とジストニア・臨床神経学 (0009-918X)54 巻 1 号 Page81(2014.01)

権藤 雄一郎, 酒井 和香, 成田 智子, 永石 彰子, 白石 裕一, 福留 隆泰, 中根 俊成, 松尾 秀徳 :

高ホモシステイン血症の関与が疑われた内頸動脈解離による若年性脳梗塞の 1 例・臨床神経学 (0009-918X)54 巻 1 号 Page80(2014.01)

福留 隆泰, 酒井 和香, 成田 智子, 権藤 雄一郎, 永石 彰子, 中根 俊成, 松尾 秀徳, 延末 謙一, 山川 勇造 :

超高齢発症のてんかん患者 2 症例・てんかん研究 (0912-0890)31 巻 3 号 Page547(2014.01)

中根 俊成, 酒井 和香, 豊田 啓介, 権藤 雄一郎, 成田 智子, 永石 彰子, 福留 隆泰, 梅野 哲也, 浦崎 永一郎, 山川 勇造, 松尾 秀徳 :

長崎県東彼杵郡における急性期脳卒中患者登録研究 非都市部での実態調査・臨床神経学 (0009-918X)54 巻 2 号 Page185(2014.02)

酒井 和香, 中根 俊成, 樋口 理, 権藤 雄一郎, 永石 彰子, 福留 隆泰, 松尾 秀徳, 中島 正洋 :

緩徐進行性の経過を辿った NMOSD の 1 例・臨床神経学 (0009-918X)54 巻 2 号 Page182(2014.02)

#### ◆2014 年

《和文》

松尾 秀徳 :

【アフェレシス療法における臨床評価方法について】 免疫性神経疾患のアフェレシス療法における臨床評価・日本アフェレシス学会雑誌 (1340-5888)33 巻 2 号 Page97-102(2014.05)

松尾 秀徳 :

【徹底ガイド 急性血液浄化法 2014-15】 (IV 章)急性血液浄化法の適応疾患 救急集中治療と関連した神経疾患・救急・集中治療 (1346-0935)26 巻 3-4 号 Page413-419(2014.05)

中根 俊成 :

神経内科学 Stiff-person 症候群に対する新しい治療の試み・医学のあゆみ (0039-2359)249 巻 7 号 Page625-627(2014.05)

酒井 和香, 松尾 秀徳 :

【これだけは知っておきたい! 内科医のための神経疾患診療】 症候からのアプローチ  
診断のコツと初期治療, 専門医への紹介のタイミング ものが二重に見える(複視)・内科  
(0022-1961)113 巻 5 号 Page825-828(2014.05)

成田 智子, 松尾 秀徳:

【内科疾患 最新の治療 明日への指針】(第 7 章)神経・筋 重症筋無力症・内科  
(0022-1961)113 巻 6 号 Page1410-1411(2014.06)

松尾 秀徳, 柏原 史弥, 福留 隆泰:

筋ジストロフィーの治療とケア 医療の質の向上のための多職種協働研究・難病と在宅ケ  
ア (1880-9200)20 巻 4 号 Page56-58(2014.07)

中根 俊成, 松尾 秀徳:

【重症筋無力症-診療 New Standards】 診断と鑑別診断 胸腺と胸腺腫の画像診断・  
Clinical Neuroscience (0289-0585)32 巻 9 号 Page1020-1022(2014.09)

松尾 秀徳:

【重症筋無力症-診療 New Standards】 発症機序 胸腺と胸腺腫の役割・Clinical  
Neuroscience (0289-0585)32 巻 9 号 Page986-987(2014.09)

松尾 秀徳:

【多発性硬化症と視神経脊髄炎】 治療 急性増悪期の治療 血漿交換療法・日本臨床  
(0047-1852)72 巻 11 号 Page1999-2002(2014.11)

中根 俊成, 成田 智子:

【重症筋無力症の新たな治療戦略】 重症筋無力症治療におけるカルシニューリン・インヒ  
ビターの役割・神経内科 (0386-9709)82 巻 3 号 Page263-268(2015.03)

松尾秀徳:

血漿交換と血液浄化療法 神経内科研修ノート P148-149, 2015

松尾秀徳:

高齢社会における重症筋無力症の治療指針 神経疾患最新の治療 2015-2017 P44-46, 2015

白石裕一, 福留隆泰, 本村政勝:

【重症筋無力症-診療 New Standards】 治療 IVIg. Clinical Neuroscience 32: 1054-5,

2014

酒井和香, 樋口理 :

【重症筋無力症-診療 New Standards】 重症筋無力症と自己抗体 Up to date. *Clinical Neuroscience* 32: 983-5, 2014

《英文》

Nakane S, Higuchi O, Koga M, Kanda T, Murata K, Suzuki T, Kurono H, Kunimoto M, Kaida K, Mukaino A, Sakai W, Matsuo H. Clinical features of autoimmune autonomic ganglionopathy and detection of subunit-specific autoantibodies to the ganglionic acetylcholine receptor in Japanese patients. *PLoS One*. 10: e0118312, 2015

Kinoshita T, Abe RT, Hineno A, Tsunekawa K, Nakane S, Ikeda S: Peripheral sympathetic nerve dysfunction in adolescent Japanese girls following immunization with the human papillomavirus vaccine. *Intern Med*. 53: 2185-200, 2014

Imai T, Suzuki S, Tsuda E, Nagane Y, Murai H, Masuda M, Konno S, Suzuki Y, Nakane S, Fujihara K, Suzuki N, Utsugisawa K: Oral corticosteroid therapy and present disease status in myasthenia gravis. *Muscle Nerve*. 2014

Suzuki S, Murai H, Imai T, Nagane Y, Masuda M, Tsuda E, Konno S, Oji S, Nakane S, Motomura M, Suzuki N, Utsugisawa K: Quality of life in purely ocular myasthenia in Japan. *BMC Neurol*. 2014

Utsugisawa K, Suzuki S, Nagane Y, Masuda M, Murai H, Imai T, Tsuda E, Konno S, Nakane S, Suzuki Y, Fujihara K, Suzuki N: Health-related quality-of-life and treatment targets in myasthenia gravis. *Muscle Nerve*. 50: 493-500, 2014

Niino M, Mifune N, Kohriyama T, Mori M, Ohashi T, Kawachi I, Shimizu Y, Fukaura H, Nakashima I, Kusunoki S, Miyamoto K, Yoshida K, Kanda T, Nomura K, Yamamura T, Yoshii F, Kira J, Nakane S, Yokoyama K, Matsui M, Miyazaki Y, Kikuchi S: Apathy/depression, but not subjective fatigue, is related with cognitive dysfunction in patients with multiple sclerosis. *BMC Neurol*. 2014

Nishihara H, Koga M, Higuchi O, Tasaki A, Ogasawara JI, Kawai M, Nakane S, Kanda T: Combined immunomodulatory therapies resulted in stepwise recovery in



autoimmune autonomic ganglionopathy. Clin Exp Neuroimmunol. Doi10.1111, 2014

《学会発表》

中根 俊成, 酒井 和香, 成田 智子, 松屋 合敏, 権藤 雄一郎, 永石 彰子, 福留 隆泰, 浦崎 永一郎, 松尾 秀徳 :

Painful legs and moving toes の 1 例・臨床神経学 (0009-918X)54 巻 4 号 Page373(2014.04)

酒井 和香, 中根 俊成, 福留 隆泰, 梅野 哲也, 豊田 啓介, 浦崎 永一郎, 松尾 秀徳 :

Diphasic dyskinesia に対し STN-DBS が著効した Parkinson 病の 1 例・臨床神経学 (0009-918X)54 巻 4 号 Page373(2014.04)

永石 彰子, 酒井 和香, 成田 智子, 松屋 合敏, 権藤 雄一郎, 中根 俊成, 福留 隆泰, 松尾 秀徳 :

顔面の変形視を主訴とした右脳梁膨大部梗塞の一例・臨床神経学 (0009-918X)54 巻 6 号 Page529(2014.06)

Nakane Shunya, Higuchi Osamu, Hamada Yukihiro, Kusunoki Susumu, Matsuo Hidenori :

ギラン・バレー症候群における抗神経節アセチルコリン受容体抗体(Anti-ganglionic acetylcholine receptor antibody in Guillain-Barre syndrome)・Clinical and Experimental Neuroimmunology (1759-1961)5 巻 2 号 Page252-253(2014.06)

Nakane Shunya, Higuchi Osamu, Matsuo Hidenori :

自己免疫性自律神経性ガングリオノパチー(Autoimmune autonomic ganglionopathy)・Clinical and Experimental Neuroimmunology (1759-1961)5 巻 2 号 Page239(2014.06)

中根 俊成, 樋口 理, 向野 晃弘, 前田 泰宏, 松尾 秀徳 :

自律神経系を標的とする自己免疫疾患 抗 ganglionic アセチルコリン受容体抗体陽性症例の臨床的特徴・日本臨床免疫学会会誌 (0911-4300)37 巻 4 号 Page333(2014.08)

中根 俊成, 樋口 理, 向野 晃弘, 前田 泰宏, 松尾 秀徳 :

抗 ganglionic アセチルコリン受容体抗体陽性症例の臨床的特徴と治療内容・神経治療学 (0916-8443)31 巻 5 号 Page634(2014.09)

中根 俊成, 前田 泰宏, 松屋 合敏, 権藤 雄一郎, 永石 彰子, 福留 隆泰, 岩野 文彦, 松尾 秀徳 :

イオフルパンの使用経験・臨床神経学 (0009-918X)54 巻 9 号 Page761(2014.09)

福留 隆泰, 成田 智子, 権藤 雄一郎, 永石 彰子, 中根 俊成, 松尾 秀徳, 浦崎 栄一郎, 井関 充及, 三須 建郎 :

Marburg 型多発性硬化症と診断した一例・神経免疫学 (0918-936X)19 巻 1 号 Page158(2014.09)

酒井 和香, 中根 俊成, 樋口 理, 松尾 秀徳 :

抗 AChR 抗体陰性重症筋無力症における MG 関連抗体の陽性症例の臨床像の検討・神経免疫学 (0918-936X)19 巻 1 号 Page116(2014.09)

中根 俊成, 樋口 理, 向野 晃弘, 松尾 秀徳 :

抗 ganglionic アセチルコリン受容体抗体陽性症例の臨床的特徴・神経免疫学 (0918-936X)19 巻 1 号 Page111(2014.09)

福留 隆泰 :

筋音図を用いた筋ジストロフィー患者における興奮収縮連関の評価法・臨床神経生理学 (1345-7101)42 巻 5 号 Page308(2014.10)

中根 俊成, 前田 泰宏, 松屋 合歓, 権藤 雄一郎, 永石 彰子, 福留 隆泰, 浦崎 永一郎, 岩野 文彦, 松尾 秀徳 :

パーキンソン病における STN-DBS 治療前後の脳血流 SPECT の変化・パーキンソン病・運動障害疾患カンファレンスプログラム・抄録集 8 回 Page93(2014.10)

前田 泰宏, 中根 俊成, 松屋 合歓, 権藤 雄一郎, 永石 彰子, 福留 隆泰, 岩野 文彦, 松尾 秀徳 :

イオフルパンを用いたパーキンソニズム診療の実際 画像パラメータとパーキンソニズム・パーキンソン病・運動障害疾患カンファレンスプログラム・抄録集 8 回 Page72(2014.10)

中根 俊成 :

自己免疫性自律神経節障害(AAG)と抗 ganglionic アセチルコリン受容体抗体測定について・日本自律神経学会総会プログラム・抄録集 67 回 Page91(2014.10)

酒井 和香, 中根 俊成, 豊田 啓介, 浦崎 永一郎, 山川 勇造, 松尾 秀徳

パーキンソン病患者における camptocormia の DBS 有効性の検討・臨床神経学 (0009-918X)54 巻 Suppl. PageS192(2014.12)

福留 隆泰、松尾 秀徳、川下 洋美

気管内喀痰自動吸引システムが筋ジストロフィー患者の療養に及ぼす効果の検討・臨床神経学 (0009-918X)54 巻 Suppl. PageS160(2014.12)

中根 俊成、樋口 理、向野 晃弘、酒井 和香、松尾 秀徳

抗 ganglionic アセチルコリン受容体抗体陽性症例の検討・臨床神経学 (0009-918X)54 巻 Suppl. PageS26(2014.12)

前田 泰宏、松屋 合歓、権藤 雄一郎、永石 彰子、福留 隆泰、中根 俊成、松尾 秀徳：

咽頭・頸部・上腕型 Guillan-Barre 症候群のオーバーラップと考えた再発性 Fisher 症候群の 1 例・臨床神経学 (0009-918X)55 巻 2 号 Page139(2015.02)

中根 俊成、梅田 雅孝、樋口 理、向野 晃弘、前田 泰宏、松屋 合歓、権藤 雄一郎、永石 彰子、福留 隆泰、川上 純、松尾 秀徳：

抗 ganglionic アセチルコリン受容体抗体陽性であった強皮症症例・臨床神経学 (0009-918X)55 巻 2 号 Page138(2015.02)

中根 俊成、樋口 理、前田 泰宏、松屋 合歓、権藤 雄一郎、永石 彰子、福留 隆泰、松尾 秀徳：

抗 ganglionic アセチルコリン受容体抗体による自律神経節障害について 免疫異常の標的となる自律神経系・日本内科学会雑誌 (0021-5384)104 巻 Suppl. Page272(2015.02)

Hidenori Matsuo(松尾秀徳)：

Asia- Research Needs/Gaps – Japan • 15th WAA Congress at the ASFA 2014 Annual Meeting • 2014.4.4

Hidenori Matsuo(松尾秀徳)：

Changing strategy of treatment in myasthenia gravis: Apheresis in the new paratical guideline of Japan. • 第 35 回日本アフェレシス学会学術大会 • 2014.9. 27

松尾秀徳：

重症筋無力症の病態と治療 -診療ガイドライン 2014 の Points & Pitfalls- • 第 13 回関東甲信越重症筋無力症研究会 • 2014.10.18

松尾秀徳：

アフェレシス療法の変遷と展望・第2回アフェレシス研修会・2014.7.

松尾秀徳：

自己免疫性脳炎・免疫性神経疾患に対するアフェレシス療法・第19回中四国ECT研究会・  
2014.10.07

福留隆泰：

結節性硬化症の一例・第5回長崎てんかん診療研究会・2014.4.18

福留隆泰：

気管内喀痰自動吸引システムが筋ジストロフィー患者の療養に及ぼす効果の検討・第55回  
日本神経学会総会・2014.5.22

福留隆泰：

筋音図を用いた筋ジストロフィー患者における興奮収縮連関の評価法・第26回九州神経生  
理研究会・2014.8.23

福留隆泰：筋音図を用いた筋ジストロフィー患者における興奮収縮連関の評価法・第44回  
日本臨床神経生理学会・2014.11.19

福留隆泰：

Marburg型多発性硬化症と診断した一例・第26回日本神経免疫学会・2014.9.5

福留隆泰：

ファール病と考えられた姉妹例・第119回県北神経懇話会・2014.12.16

中根俊成：

パーキンソン病におけるハイブリッド治療の可能性・福岡パーキンソン病研究会・2014.4.5

中根俊成：

神経疾患における新しい抗体測定系・第1回北部九州神経免疫研究会・2014.4.18

中根俊成

抗ganglionicアセチルコリン受容体抗体陽性症例の検討・第55回日本神経学会学術大会・  
2014.5.21

中根俊成：

パーキンソン病コンプレックスを解く・筑後地区パーキンソン病研究会・2014.6.19

中根俊成：

自己免疫性自律神経節障害と抗 ganglionic アセチルコリン受容体抗体測定について・第 15 回東京神経免疫研究会・2014.6.20

中根俊成：

イオフルパンの使用経験・県北神経懇話会・2014.6.24

中根俊成：

イオフルパンを用いたパーキンソン病診療の実際・第 4 回肥前パーキンソン病研究会・2014.6.26

中根俊成：

イオフルパンの使用経験・第 206 回日本神経学会九州地方会・2014.6.28

中根俊成：

パーキンソン病と不随意運動に対する DBS 術後フォローアップについて・佐世保地区 DBS 治療研究会・2014.8.20

中根俊成：

パーキンソン病に対する DBS の成績と適応症例の再確認・佐世保地区 DBS 治療研究会・2014.8.20

中根俊成：

イオフルパンを用いたパーキンソン病診療の実際・第 22 回九州山口機能神経外科セミナー・2014.8.23

中根俊成：パーキンソン病の DBS 術後管理はどうしているか・第 22 回九州山口機能神経外科セミナー・2014.8.24

中根俊成：

パーキンソン病コンプレックスを解くことはできるか =さまざまな臨床的視点から= 福岡パーキンソン病セミナー・2014.9.12

中根俊成：

パーキンソン病の治療と日常生活上の注意点・津久見市医師会学術講演会・2014.9.19

中根俊成：

抗 ganglionic アセチルコリン受容体抗体陽性症例の臨床的特徴・第 26 回日本神経免疫学会・2014.9.4

中根俊成：

抗 ganglionic アセチルコリン受容体抗体陽性であった強皮症症例・第 207 回日本神経学会九州地方会・2014.9.20

中根俊成：

抗 gAChR 抗体に焦点づけた臨床研究：自己免疫性自律神経節障害を中心に・第 7 回 Metropolitan Neuroimmune Network・2014.10.11

中根俊成：

抗凝固薬の使い分け・長崎県央地区脳卒中 network meeting・2014.10.28

中根俊成：

自己免疫性自律神経節障害と抗 ganglionic アセチルコリン受容体抗体測定について・第 67 回日本自律神経学会総会・2014.10.31

中根俊成：

パーキンソン病をさまざまな臨床的的角度から見る・診る・考える・大分県北パーキンソン病カンファレンス・2014.11.7

中根俊成：

抗 ganglionic AChR 抗体陽性症例の臨床的特徴と治療内容・第 32 回日本神経治療学会・2014.11.22

中根俊成：

血圧変動と自律神経障害・県北高血圧学術講演会・2015.2.17

中根俊成：

パーキンソン病のハイブリッド治療・Kyushu Neuroscience Conference・2015.3.13

中根俊成：

Interleaving stimulation 法の導入が有効であったパーキンソン病の 1 例・第 209 回日本神経学会九州地方会・2015.3.14

中根俊成：

パーキンソン病における STN-DBS 治療前後の脳血流 SPECT の変化・第 8 回パーキンソン病・運動障害疾患コンGRESS・2014.10.4

中根俊成：

自律神経系を標的とする自己免疫疾患：抗 ganglionic アセチルコリン受容体抗体陽性症例の臨床的特徴・第 4 2 回日本臨床免疫学会総会・2014.9.25

権藤雄一郎：

最近の脳卒中症例・東彼杵郡医師会火曜会・2014.5.13

権藤雄一郎：

脳卒中の予防について・川棚町老人クラブ連合会健康講話・2015.1.19

権藤雄一郎：

ちょっと変わったギラン・バレー症候群の一例・東彼杵郡医師会火曜会・2014.7.8

永石彰子：

心原性脳塞栓症・東彼杵郡医師会火曜会・2014.11.11

永石彰子：

Marburg 型 Multiple Sclerosis の一例・第一回北部九州神経免疫研究会・2014.4.18

酒井和香：

パーキンソン病の camptocormia に対して脳深部刺激は有効か：効果を術前に予測できるか？・第 55 回日本神経学会総会・2014.5.23

酒井和香：

抗 AChR 抗体陰性重症筋無力症における MG 関連抗体の陽性症例の臨床像の検討・第 26 回日本神経免疫学会学術集会・2014.9.4

前田泰宏：

当科で経験した視神経炎症 39 例の臨床的検討・第 111 回日本内科学会総会・2014.4.12

前田泰宏：

咽頭・頸部・上腕型 Guillan-Barre 症候群のオーバーラップと考えた再発性 Fisher 症候群の 1 例・第 207 回日本神経学会九州地方会・2014.9.20

前田泰宏：

イオフルパンを用いたパーキンソニズム診療の実際 -画像パラメータとパーキンソニズム-・第 8 回パーキンソン病・運動障害疾患コンGRESS・2014.10.3

前田泰宏：

咽頭・頸部・上腕型 Guillan-Barre 症候群のオーバーラップと考えた再発性 Fisher 症候群の 1 例・第 118 回県北神経懇話会・2014.9.9

前田泰宏：

特発性後天性無汗症と考えた 1 例・第 18 回 KOUCS ニューロテレカンファレンス・2014.10.22

前田泰宏：

CIDP における IVIG 療法 最近の文献的レビュー・長崎神経免疫フォーラム・2015.1.16

前田泰宏：

特発性後天性無汗症と考えた 1 例・第 209 回日本神経学会九州地方会・2015.3.14